

いたばし

地域福祉講演会 & 懇親会

令和元年のテーマは“防災”
いたばし、動きます！



主催：板橋区社会福祉法人施設等連絡会

共催：板橋区社会福祉協議会

地域共生社会の主役は、わたしたちです。

分野や立場を超えて、いたばしの地域福祉について語り合い、
顔の見える関係づくり、つながりを深めてみませんか？

定員
150名

災害にも負けない地域を創る

地域共生社会ならできる。いたばし、動きます！

令和元年

日時 **11月28日(木)** 16:30～20:15 (開場16:00)

会場 **グリーンホール601会議室・1階ホール** (板橋区栄町36-1)

第Ⅰ部 講演会(16:30～ 601会議室)

事業説明

「(仮)板橋区の災害時の体制について」

板橋区危機管理室 職員

いたばし総合ボランティアセンター 職員

講演会

「災害にも負けない地域を創る」

講師 李 仁鉄 氏

NPO法人 にいがた災害ボランティアネットワーク理事長

第Ⅱ部 懇親会(18:30～ 1階ホール)

板橋区社会福祉法人施設等連絡会

永年勤続者表彰式

板橋区内の福祉施設等に勤務する職員等で、
多年にわたり職務に精励した方を表彰いたします。

懇親会

地域ごとにテーブルに分かれ、区内社会福祉
法人施設職員、地域福祉活動者、関係機関など、
地域で活動する者同士、気兼ねなく、語り
合いませんか。

費用 **3,000円**(第Ⅱ部 懇親会に参加される方) ※11月21日(木)までにお支払いください

申込 出席連絡票にご記入のうえ、**11月21日(木)必着**でFAXにてお申込み下さい

板橋区社会福祉法人施設等連絡会 事務局(社会福祉法人 板橋区社会福祉協議会)

〒173-0004 東京都板橋区板橋2-65-6 TEL:03-3964-0235 FAX:03-3964-0245



創ります！これからの地域福祉。



◆地域共生社会の実現に向けて

「地域共生社会」とは、社会構造の変化や人々の暮らしの変化を踏まえ、制度・分野ごとの『縦割り』や「支え手」「受け手」という関係を超えて、地域住民や地域の多様な主体が参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えつながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく社会をめざすものです。



『新しい地域と福祉のカタチが求められています』

「地域共生社会」の実現に向けて（当面の改革工程）【概要】

平成29年2月7日 厚生労働省「我が事・丸ごと」地域共生社会実現本部決定

「地域共生社会」とは

◆制度・分野ごとの『縦割り』や「支え手」「受け手」という関係を超えて、地域住民や地域の多様な主体が『我が事』として参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えて『丸ごと』つながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく社会

改革の背景と方向性

公的支援の『縦割り』から『丸ごと』への転換

- 個人や世帯の抱える複合的課題などへの包括的な支援
- 人口減少に対応する、分野をまたがる総合的サービス提供の支援

『我が事』・『丸ごと』の地域づくりを育む仕組みへの転換

- 住民の主体的な支え合いを育み、暮らしに安心感と生きがいを生み出す
- 地域の資源を活かし、暮らしと地域社会に豊かさを生み出す

改革の骨格

地域課題の解決力の強化

- 住民相互の支え合い機能を強化、公的支援と協働して、地域課題の解決を試みる体制を整備【29年制度改革】
- 複合課題に対応する包括的相談支援体制の構築【29年制度改革】
- 地域福祉計画の充実【29年制度改革】

地域を基盤とする包括的支援の強化

- 地域包括ケアの理念の普遍化：高齢者だけでなく、生活上の困難を抱える方への包括的支援体制の構築
- 共生型サービスの創設【29年制度改革・30年報酬改定】
- 市町村の地域保健の推進機能の強化、保健福祉横断的な包括的支援のあり方の検討

「地域共生社会」の実現

- 多様な担い手の育成・参画、民間資金活用の推進、多様な就労・社会参加の場の整備
- 社会保障の枠を超え、地域資源（耕作放棄地、環境保全など）と丸ごとつながることで地域に「循環」を生み出す、先進的取組を支援

- 対人支援を行う専門資格に共通の基礎課程創設の検討
- 福祉系国家資格を持つ場合の保育士養成課程・試験科目の一部免除の検討

地域丸ごとつながりの強化

専門人材の機能強化・最大活用

実現に向けた工程

平成29(2017)年：介護保険法・社会福祉法等の改正
◆市町村による包括的支援体制の制度化
◆共生型サービスの創設 など

平成30(2018)年：
◆介護・障害報酬改定：共生型サービスの評価 など
◆生活困窮者自立支援制度の強化

平成31(2019)年以降：
更なる制度見直し

2020年代初頭：
全面展開

【検討課題】

- ①地域課題の解決力強化のための体制の全国的な整備のための支援方策（制度のあり方を含む）
- ②保健福祉行政横断的な包括的支援のあり方
- ③共通基礎課程の創設 等

◆わたしたちが動かず、誰がやる！？（板橋の地域と福祉って半端無い！）

- 板橋区町会連合会（防災訓練・見守り活動・地域清掃活動・地域交流イベント）
- 板橋区民生委員・児童委員（身近な相談相手・行政機関のパイプ役・地域のネットワークづくり）
- 福祉の森サロン（誰もが気軽に立ち寄ることができる地域の居場所・約300ヵ所）
- 支え合い会議（地域の支え合い活動をつなげる新たな取組み・協議体）
- 地域活動を実践するみなさん（全部を掲載できなくてすみませんが…）
- 板橋区社会福祉法人施設等連絡会
（区内社会福祉法人90以上の施設が加入・各施設は福祉の専門職として福祉サービスを提供）
- 板橋区社会福祉協議会（地域福祉の推進役・調整役として幅広い分野で活躍中）
- おとしより相談センター（高齢者とその家族を支える地域の窓口）
- 板橋区（地域も福祉もやっぱり行政は至要たる存在です）



これだけのすばらしい人と活動が繋がれば、
「地域共生社会」が実現できるはず！

◆まずは、つながるために相互理解と顔の見える関係づくりから

分野や立場を超えて、いたばしの地域福祉（地域と福祉）について、語り合い、つながりを深めることから始めてみませんか？